



The 47th Business Report

第47期 報告書 2023年1月1日～2023年12月31日

ビーピー・カストロール株式会社



平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、ビーピー・カストロール株式会社「第47期 報告書」をお届けいたします。

「中期経営計画」目標達成のための事業戦略

- A. コアビジネスの強化
- B. ポートフォリオの最適化
- C. 新規ビジネス開発
- D. 脱炭素化とデジタル化
- E. 成長基盤の強化

*中期経営計画の詳細は当社WEBサイトをご参照ください

当期の概況

当事業年度は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「5類」に移行し、社会経済活動の正常化が進みました。当社では、ポストコロナへの転換に伴いハイブリッド型の働き方を推進し、組織横断的な活動の再活性化を図りました。

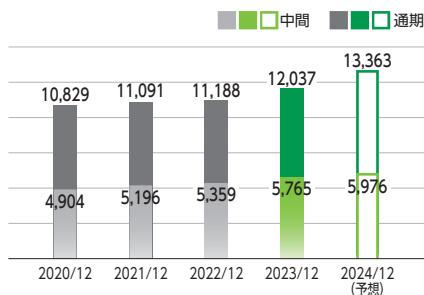
自動車業界は、半導体不足の緩和により新車販売が回復し前年同期比約13%の増加となり5年ぶりに前年を上回り

財務ハイライト

Financial Highlights

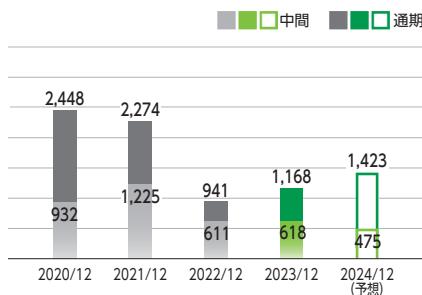
売上高

単位：百万円



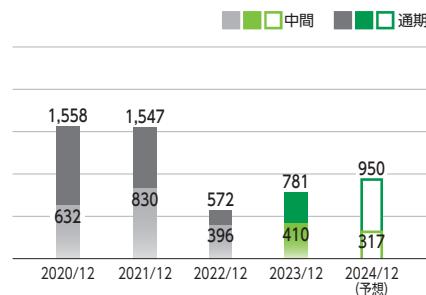
経常利益

単位：百万円



当期(四半期)純利益

単位：百万円



ました。一方で、エネルギー・資源価格は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化を受け高止まりとなり、円安と相まって当社の利益面で厳しい状況が継続しています。その為、当社では前事業年度に続き収益性を改善するため、コスト上昇を反映する販売価格への転嫁を進めてまいりました。

中期経営計画の事業戦略実行においては、コンシューマーチャンネルにて高付加価値製品の継続訴求、ディーゼル車向け製品の訴求強化、ディーラーチャンネルにて環境に配慮した製品の継続的な訴求及び顧客のニーズに対応した施策などを実施し、そしてeコマースにおいてソーシャルメディアの活用を含むデジタルチャンネルとの連携強化により、購入者層の拡大を促進し、販売数量維持・拡大を目指し活動いたしました。また、プロフェッショナル仕様の多目的潤滑スプレーを上市しエンジンオイル以外の市場及びユーザーへのアプローチに加え、自動車整備工場販路へのプレミアムオイルの提案実施など、販路及び顧客層の拡大を実践いたしました。

これらの結果、当事業年度の業績は財務ハイライトのグラフでお示した通り、増収増益を達成いたしました。

次期の見通し

2024年度は、中東やウクライナ情勢に代表される地政学リスクの長期化、そして、長期化する円安及び原油をはじめとするエネルギー・資源価格の高止まりが、国内経済の回復基調や企業収益並びに個人消費に悪影響を及ぼす可能性

も指摘されています。

当社といたしましては、原油価格、為替の変動要因などの要素を勘案しつつ、環境配慮型の低粘度・省燃費商品の拡販、マーケットニーズに合致した新商品の導入、新カストロールブランドロゴとともにプレミアム商品の消費者への更なる訴求、並びにプライベートブランド商品の拡充、自動車関連の近隣カテゴリー商品を通じた消費者との接点構築、新規取扱店の拡大に取り組んでまいります。

また、脱炭素化の分野では、カーボンニュートラル製品の拡販並びに配送効率の向上・製品/パッケージ(容器)の削減によるCO₂削減に取り組み、電気自動車向けビジネスといった将来に向けた種まきにも継続して取り組んでまいります。

そして、成長基盤強化の分野では、「100年に一度の変革期」と言われる自動車業界の中で前進を続け、社会やお客様に求められるカストロールであり続ける、「未来は自分達で創る」「ブレイクスルー」を合言葉に、引き続き中期経営計画の事業戦略をスケール&スピード感を持って推進してまいります。

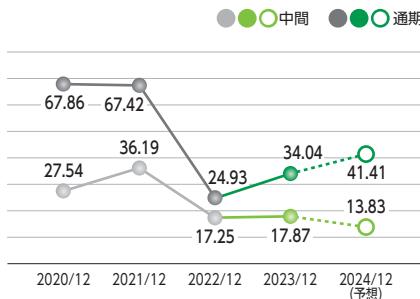
株主の皆様におかれましては、今後ともカストロールブランド及びbpブランドへの変わらぬご愛顧と、当社へのより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年3月

ビーピー・カストロール株式会社
代表取締役会長 小石 孝之
代表取締役社長 平川 雅規

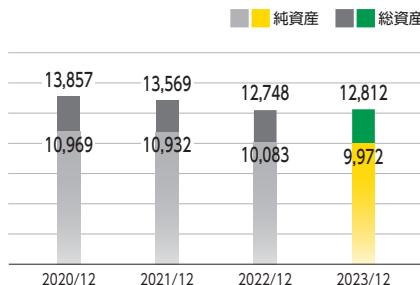
1株当たり当期(四半期)純利益

単位:円



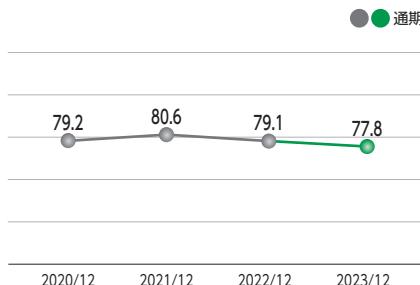
純資産/総資産

単位:百万円



自己資本比率

単位:%



新たな戦略とともにブランドロゴの刷新 更なる成長へ 125 YEARS FORWARD

2024年3月7日に創業125周年を迎えるカストロールは、新たなビジネスステージに立ち多くのパートナーとの協業や新たなマーケットへ進出するため、そして近年のデジタルコミュニケーションに対応しやすくさらに一歩先へ前進していくことを表すため、ブランドロゴの刷新の発表をいたしました。身近なところで、製品のパッケージデザインを刷新し、昨年12月より徐々に更新をすすめ2024年中に製品パッケージの更新を完了する予定です。

また、引き続きカーボンニュートラルの国際認定を受けた製品の販売を積極的に推進し、CO₂削減プロジェクトで創出した「カーボン・クレジット制度」を活用し、排出されたCO₂を相殺する“ネットゼロ”を実践しています。当社のビジネスのみならず、顧客、コンシューマーと当社に関わる人々の生活がより快適になるように継続的に活動してまいります。



商品情報 RUSTILO 642 スプレー

自動車向けエンジンオイル製品を多数展開している当社において、新規マーケット向け商材の展開は、ビジネス拡大に貢献するひとつの手段です。

今年度、その第一弾として、bpグループの中で工業向け顧客へ展開され上市後30年の間、多くの顧客に購入されている多目的潤滑スプレーを、自動車向けマーケットへパッケージを一新し導入いたしました。

既にコンシューマーマーケットにおいて強力な競合製品がある中、30年以上工業の顧客に支持され続けてきた製品として、“プロ向け”という、競合とは一線を画したアプローチにより、徐々に販路を増やしてまいりました。

品質、性能は、多くのコンシューマーの期待に応え、良い体験を通じカストロールブランドを支えていく商品となるものです。



プロモーション情報 2023年冬 カストロールEDGE ナショナルプロモーション

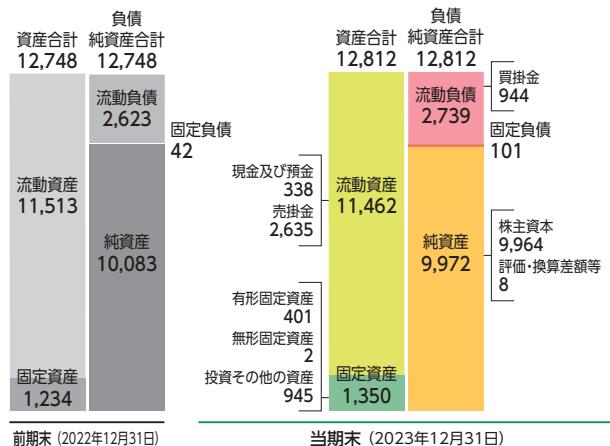
冬の需要期にカーショップチャンネルにおいて、全合成油“カストロール エッジ”に焦点を当てた店頭プロモーションを実施いたしました。

最上位ブランド“カストロール エッジ”ユーザーをさらに拡大するために、オリジナルデザインの人気アイテムを景品に採用し、購入者の皆様にもれなくプレゼントする仕組みにより、トライアル及びリピート購入を促進いたしました。また、エンジンシャンプーも対象商品に含めた“プラス一品”の提案により、客単価向上にも貢献いたしました。さらに、今回は初めての試みとして、2024年3月に初めて東京で開催されるフォーミュラEの観覧席チケットを抽選で当たる企画を実施し、成熟した市場環境にありながらも、エンジンオイルマーケットにおいてプレミアムポジションとしてのカストロールブランドをサポートする最上位ブランド“カストロール エッジ”と“エンジンシャンプー”への積極的な投資を継続し、付加価値商品の拡大と新しい需要の創出を促進することで、市場の再活性化及び当社ビジネスの継続的な成長を目指してまいります。

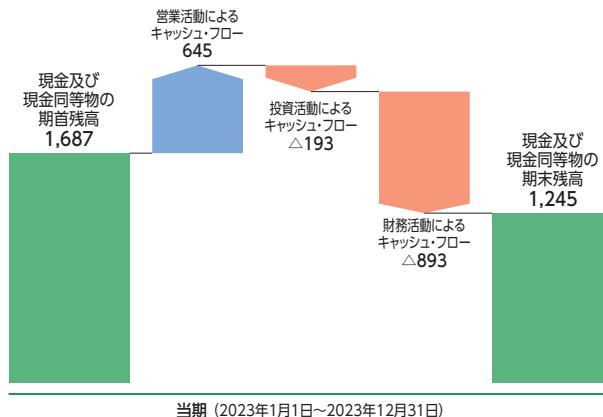


● 単位：百万円、百万円未満切り捨て

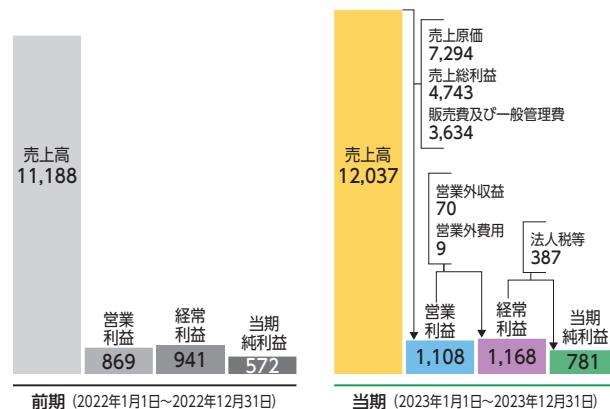
貸借対照表の概要



キャッシュ・フロー計算書の概要



損益計算書の概要



● 売上高

売上高は、コンシューマーチャネルにて高付加価値製品の継続訴求、ディーゼルの車向け製品の訴求強化、ディーラーチャネルにて環境に配慮した製品の継続的な訴求及び顧客のニーズに対応した施策などを実施し、販売数量維持・拡大を目指し活動いたしました。また、エンジンオイル以外の市場及びユーザーへのアプローチ、自動車整備工場販路へのプレミアムオイルの提案実施など、販路及び顧客層の拡大を実践いたしました。加えてコスト上昇に対応した販売価格への転嫁などに取り組むことで12.037百万円となりました。

● 純資産

純資産の残高は、9,972百万円(前事業年度末は10,083百万円)となり、110百万円減少いたしました。これは、主に利益剰余金が当期純利益により781百万円増加し、剰余金の配当により895百万円減少したことによるものです。

● 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、645百万円(前年同期比266百万円の増加)となりました。これは、主に税引前当期純利益1,168百万円及び減価償却費の計上143百万円により資金が増加した一方、前払年金費用の増加171百万円、売上債権の増加146百万円、棚卸資産の増加170百万円、その他の資産の増加54百万円及び法人税等の支払額146百万円により資金が減少したことによるものです。

● 2023年12月31日現在

会社の概況

商号	ビーピー・カストロール株式会社 英文名:BP Castrol K.K.
本社	〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー20階 TEL:03-5719-6000(代)
設立	1978年9月
事業内容	英国の石油会社BP p.l.c.が持つCastrolブランド及びbpブランドの自動車用潤滑油を日本市場に合わせて製造・販売
資本金	14億91百万円
従業員数	89名(18名) (注)臨時従業員数は、()内に年間の平均人数を外数で記載しております。
子会社	ビーピー・ルブリカンツ株式会社 カストロール株式会社

役員

2024年3月26日現在

代表取締役会長	小石 孝之 カストロール株式会社代表取締役社長兼務 ビーピー・ルブリカンツ株式会社代表取締役社長兼務
代表取締役社長	平川 雅規
取締役	達川 英子
取締役	田中 正子
取締役	阿部 宏憲
取締役(社外、監査等委員)	栗井 佐知子
取締役(社外、監査等委員)	望月 文夫
取締役(社外、監査等委員)	福山 靖子

株式の概況

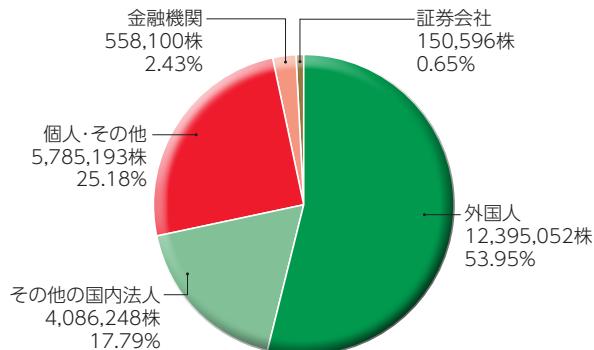
発行可能株式総数	118,000,000株
発行済株式の総数	22,975,189株
株主数	10,029名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
カストロール・リミテッド	12,234,273	53.29
ティー・ジェイ株式会社	2,661,748	11.59
日本自動車整備商工組合連合会	1,144,512	4.99
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	440,500	1.92
小津 恒子	110,000	0.48
三島 泰	109,800	0.48
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	79,100	0.34
長妻 和男	50,000	0.22
株式会社JSCreation	50,000	0.22
鈴木 康友	35,200	0.15

(注)持株比率は、自己株式17,474株を控除して計算しています。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで	
定時株主総会	毎年3月	
基準日	定時株主総会	12月31日
	期末配当金	12月31日
	中間配当金	6月30日
公告方法	電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
(電話照会先)	電話0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く) https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/	

●住所変更、単元未満株式の買取、配当金の受取方法のご指定等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い

- 株式等の税務関係のお手続きに関しては、マイナンバーのお届出が必要です。
- お届出が済んでいない株主さまは、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。

お届出が済んでいない株主さまは、お早めにお手続きください。

マイナンバーの取扱いについて

- マイナンバーの取扱いは厳格な安全管理措置が設けられており、利用範囲は社会保障・税・災害対策の行政手続きに限定されています。
- 法令で定められた目的以外でマイナンバーを使用することや他人にマイナンバーを提供することは禁じられています。

マイナンバー制度について

- マイナンバー(社会保障・税番号制度)ホームページ
<https://www.cao.go.jp/bangouseido/>
- マイナンバー総合フリーダイヤル マイナンバー

 0120-95-0178



マイナンバーのお届出およびお問い合わせ先について

<上場会社の株式等をお持ちの株主さま>

証券会社等にて株式等を管理・購入・取引されている場合は、証券会社等へお届出をお願いします。
お手続き方法など詳細につきましては、お取引のある証券会社等までお問い合わせください。

三井住友信託銀行株式会社
証券代行部

 0120-782-031

ビーピー・カストロール株式会社

本社 IR担当 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー20階
TEL:03-5719-6000(代)
URL:<http://www.bpcastrol.com>

証券コード 5015



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
森林に配慮して適切に管理された森林認証紙を使用し、環境に優しい植物油インキで印刷するとともに、針金を使わない「ECO綴じ」製本を採用しています。